

里見八犬傳 第一部 妖刀村雨丸（1954）

メディア 映画

ジャンル アドベンチャー ファンタジー 時代劇

製作国 日本

色彩 B&W

時間 55分

初公開日 1954/05/31

公開情報 東映

【解説】

滝沢馬琴の『南総里見八犬伝』をもとに「近世名勝負物語 黄金街の覇者」の村松道平が脚色し「雪之丞変化」三部作の河野寿一が監督した大作時代劇。全五部作の第一部である。八つの珠を持つ八人の剣士たちの活躍を描く。

「孝」の文字の入った水晶玉を持つ犬塚信乃には、同じく「義」の文字が入った珠を持つ義兄弟の犬川莊助がいた。二人が世話になっていた糠助じいさんからは、水晶玉を持ち生き別れになった現八という息子がいると聞かされる。信乃の許嫁である浜路に惹かれる武士の網乾左母二郎は、信乃を暗殺しようとするが失敗、しかし彼の家宝の刀である村雨の強奪に成功した。ニセの刀とすり替えられたことを知らない信乃は、刀を献上するため登城し、家臣たちに取り囲まれてしまう。城主は信乃に立ち向かわせるため、犬飼現八を牢から解き放つのだった。

【クレジット】

監督 河野寿一

原作 滝沢馬琴 「南総里見八犬伝」

脚本 村松道平

撮影 松井鴻

美術 吉村晟

編集 宮本信太郎

音楽 高橋半

照明 福田次郎

録音 中山茂二

出演 東千代之介

中村錦之助

田代百合子

渡辺篤

島田照夫

藤里まゆみ

月形哲之介

小金井修

石井一雄

林玉緒 [中村玉緒]

清川荘司

大西三郎

堀正夫

大文字秀介

島田伸

森田肇

小柴幹治

小崎正彦

原健策

千原しのぶ

荒木忍

朝雲照代

山口勇

植木千恵

薄田研二

初音礼子